

滋賀県学習情報提供システム

におねっと



と自衛隊の提供する

学習支援プログラム

見る



聞く



学ぶ



自

衛

隊



自衛隊滋賀地方協力本部

1 はじめに

防衛省・自衛隊は、各種災害派遣活動や国際貢献活動等をはじめ、わが国を防衛するための広範多岐にわたる取組に関する広報を行うとともに駐屯地・基地創立記念行事等を通じて、多くの滋賀県民の皆様にご理解を頂けるよう努力しております。

近年、県内の多くの小学校・中学校・高等学校の児童・生徒さん達への総合的な学習等の一環として、職場体験学習、部隊見学、防衛・防災講話等により、勤労観・職業観の育成に自衛隊を活用していただいております。

この度、引き続き多くの方々に防衛省・自衛隊についてより一層ご理解いただくため、「におねっとと自衛隊の提供する学習支援プログラム」の冊子を作成いたしました。

近い将来、社会において活躍される児童・生徒さん達の学習の一環として取り入れていただければ幸いです。

2 内 容

学習支援の内容としては、「防衛・防災講話」、「職場体験」、「部隊見学」があります。一般的には自衛隊施設で行い、「講話」及び「説明会」は学校等に伺うことも可能です。また、ご要望に応じて内容や時間を調整させていただきます。

※ 用語の解説

駐屯地とは … 陸上自衛隊が平素に所在する場所

基 地とは … 海上・航空自衛隊が所在する場所

自衛隊滋賀地方協力本部の提供する学習支援プログラム

1 防衛・防災教育



(1) 内 容 (防災講話の場合)

No	学習項目	内 容	時間
①	防災講話	実際に災害派遣に参加した隊員による自衛隊の活動状況や災害に備えての知識に関する講話、活動時のパネル展示を実施します。あわせて災害派遣器材の説明・展示等も実施できます。	約 1時間
②	応急救護 体 験	心肺蘇生法をはじめとした応急救護やAED操作を体験できます。	約 1時間

(2) 実施プラン (例)

時 間	体 験 項 目	備 考
09:00～10:00	防 災 講 話	施設収容人数まで対応
10:00～11:00	応急救護体験	1時間であれば約20名まで体験可能
11:00～11:30	災害派遣パネル展示 車 両 展 示	

学校等に伺い行うこともできます。



車両展示



防災講話



2 職場体験

(1) 内 容

No	学習項目	内 容	時間
①	駐屯地・基地見学	○ 駐屯地施設見学 駐屯地、基地等施設を説明を受けながら見学 ○ 装備品見学、乗車体験 駐屯地、基地等に設置・配備されている装備品の見学及び乗車体験 ○ 資料(史料)館見学 駐屯地、基地等施設内の資料(史料)館を見学し、歴史を学ぶ	約 2時間
②	防衛講話	画面を用いて、国の防衛や国際平和協力業務等を説明	約 30分 ～ 1時間
③	職業講話	現職の自衛官により、自衛官という仕事についてわかりやすく説明	約 30分 ～ 1時間
④	各種職業体験	車両整備、経理、建設、情報システム等各学校の学科等にあわせたコースを体験	約1～ 2時間
⑤	基本教練体験	敬礼、整列等の基本動作、行進等を体験	約 30分 ～ 1時間
⑥	体験喫食	実際に自衛隊員が駐屯地・基地内で食べている食事を喫食できます。(有料)	約 30分

基本教練とは… 自衛隊の各種行動が実施できるようになるための基礎動作（気をつけ、休め、敬礼、行進 等）を練習すること

(2) 実施プラン（例）



職場体験コース

時 間	体 験 項 目	備 考
10:00～11:00	防 衛 講 話	国の防衛及び当日の予定等を説明
11:00～12:00	駐屯地内見学	施設・装備品・資料館等の展示・説明（最大40名）
12:00～13:00	体験喫食・休憩	自衛隊の食事を体験（最大40名）
13:00～15:00 (13:00～14:00)	職場見学(※1) 職業体験(※2) 〔 又は 〕 基本教練体験	職業体験は、安全管理上、中学生・高校生に限らせていただきます。（最大20名）

※1 職場見学には、各種整備見学、会計経理業務見学等があります。

※2 職業体験には、車両整備・通信機整備・測量体験等があります。

なお、職場見学及び職業体験の内容は部隊等の都合により、一部実施できない期間があります。



車両整備体験
(工業高校)



体験喫食



職業講話

3 説明会



(1) 内 容

No	学習項目	内 容	時間
①	進路等説明会	画面を用いてわかりやすく説明 ○ 職業説明会 自衛官の職業観や勤労観を説明 「自衛隊という仕事について」 など ○ 進路説明会 自衛隊の概要、制度について説明します。あわせて滋賀出身(学校出身)隊員による体験談等の紹介、懇談もできます。 ○ 防大・防医大(医学・看護学科)進学説明会 学校の制度、キャリアアップ等について説明します。あわせて、現役学生、若手出身隊員との懇談もできます。(※)	約 1～2 時 間

(2) 実施プラン(例)

時 間	体 験 項 目	備 考
09:00～10:00	職 業 説 明 会	自衛官の職業観を理解 (1クラス程度目安)
10:00～11:00	隊員との懇談(※)	学校出身者との懇談 (1クラス程度目安)

※ 部隊・隊員の都合により、一部実施できない期間があります。



進路説明会



進学説明会時の懇談

4 文化祭等への参加

学校の文化祭等へ広報ブースを設置し、車両等展示、活動状況パネル展示、ミニ制服試着コーナー、広報グッズ（ペーパークラフト等）配布等を実施して文化祭等を盛り上げます。
マスコットキャラクターの陸ぽんも参加可能です。



5 論文作成支援

高校卒業論文・リポート（国防・安全保障）作成のための取材協力

6 放送部・新聞部取材協力

駐屯地・基地及び部隊等取材協力

これらのプログラムは、基本的に無償で提供が可能です。
（注：駐屯地体験喫食については食事代がかかります。）
プログラムは、校長会、教頭会及び職員研修の間でもご活用いただけます。

滋賀地本マスコットキャラクター 滋賀ぽん3兄弟



「総合的な学習の時間」に関する申込方法

1 滋賀県教育委員会事務局生涯学習課へ申し込む場合

生涯学習課のHP(におねっと)を開き

滋賀県学習情報提供システム
におねっと

お問い合わせ | ご意見・ご質問 | サイトマップ | 文字拡大

学習をされる皆さまへの窓口 | 指導者・スタッフの皆さんへの窓口 | 企業の皆様への窓口 | 学校関係者への窓口 | 様式集

講座や教室で学びたい
ビデオ・DVDで学びたい
生涯学習について相談したい

県庁新館2階
しが生涯学習スクエア
学習相談・教材貸出

「地域の力を学校へ」推進事業
「学校支援メニュー」一覧
企業・団体・NPO等が提供する、学校での出前授業や体験学習支援のメニュー一覧です。学校の要望にあわせてお選びください。

しが学校支援センターの取り組みを紹介しています。

講座カレンダー

こちら

生涯学習課の取り組みを知りたい
その他の事業はこちら

淡海生涯力レッジ

子ども読書活動支援センター

子どもの体験活動の推進

しが学校支援センター「学校支援メニュー」一覧

地域で学ぼう
出前講座メニュー一覧

子どもの体験活動の推進
しがふあみ

家庭教育学習資料
語り合いを通じた親育ち

TOPページ → 学校支援メニュー一覧 → 「安全」の分野から

「学校支援メニュー」一覧

あんぜん
安全

[自衛隊滋賀地方協力本部](#) のページをご確認の上、

滋賀県教育委員会事務局生涯学習課内 しが学校支援センター
TEL: 077-528-4654 (FAX: 4962)

または ma0601@pref.shiga.lg.jp までご連絡ください。

(お問い合わせの際に書式等は必要ありません。)

2 滋賀地方協力本部へ直接申し込む場合

以下の書式にご記入いただき、自衛隊滋賀地方協力本部募集課
TEL:077-524-6446 (FAX:8401)
または recruit1-shiga@pco.mod.go.jp までご連絡ください。

申込日 年 月 日

依頼者 (学校等) について	団 体 名 (代表者名)	
	住 所	〒
	連 絡 先	Tel : () E-mail:
	担当者名	
協力依頼 事項等	依頼メニュー	体験学習 ・ 出前講座
	希望プラン	
	その他の 希望事項	
希望日時	第1希望	
	第2希望	
備 考		

その他の参考資料について

滋賀地方協力本部の提供する学校支援プログラムにつきましては、以下の資料にも記載されております。ぜひご参考ください。

しが学校支援センター
「地域の力を学校へ」推進事業の実践校（平成26年度実施分）



夢タイム～生き方学習～
自衛隊さんに学ぶ
～ロープ横渡橋体験～

学校名
School
甲賀市立甲南第二小学校
(6年生)

指導者
Lecturer
自衛隊滋賀地方協力本部

実施日
Date
平成27年1月

総合的な学

授業
Class



今回の講師は、陸上・海上・航空自衛隊の方々です。全国に約24万人いる自衛隊員のために、日々、様々な厳しい訓練をされています。今回は、高さ1.5メートルの所に約15メートル渡る（渡橋）体験が行われました。ロープ橋を渡るためには、安全確保（綱として、ロープ結びが必要で、事前に児童たちは昼休み等を活用し、講師の方の指導）として、当日は雨で滑って落下しやすい状況でしたが、周りのみんなの応援もあり、落一人もリタイアすることなく、みんながロープ橋を最後まで渡りきりました。最後に、講師で他の国の戦争等を見たことがあると思いますが、世界には争いに巻き込まれたり学んでいる子どもたちもいます。私たちの住む日本では、学校に当たり前に行くことができます。ことを認識して、勉強に励んでください。そして、もし日本で災害があったときは、まず自分自身は絶対に生き延びるんだという強い意志を常に忘れないでください。」と語られました。

児童の感想 Expression from Children

- こんな面白い訓練をして、私たちを守ってくれているんだなあと思いました。
- 自衛隊の皆さんは、カッコいいなあと思いました。
- 平もお腹も痛かったけど、自分の力で最後まで出来て、良かったです。
- 日本を平和な国にしたいという気持ちを僕も忘れずに持っていきたいです。

学校より Expression from school

休み時間を利用して、当日までに計4回、事前指導に来ていただきました。また、安全面へいただきました。当日もたくさんの隊員さんに来ていただき、優しく接していただきました。子ども目が変わりました。

講師より Expression from lecturer

学校、先生方の理解と協力を得て、スムーズに観覧することが出来ました。当日のロープ横渡橋としてロープ結びを習得する必要があり、昼休みや放課後等を活用して練習、反復的に練習を進めることが出来ました。この取組を通じて、小学生が達成感・充実感を感じます。

～ガッツポーズ～ 強く・優しく・たくましく

生涯学習課が発刊する
ハンドブック(最新版)

「学校支援メニュー」 ハンドブック vol.2 追加版Ⅱ



におねっと掲載の記事
「夢タイム」より(2015.1.19)

しが学校支援センターでは、専門的な知識や技能を持った地域の人々・企業・団体等(支援者)が学校を支援する仕組みづくりを推進しています。「学校支援メニュー」ハンドブックは、支援者が提供する学校支援のメニューや学校と支援者をつないだ連携授業の実践例を掲載しています。詳しくは、「学校支援メニュー」ハンドブック(vol.2、追加版)、ホームページの滋賀県学習情報提供システム「におねっと」を参照ください。問い合わせも、随時、承っております。

しが学校支援センター/滋賀県教育委員会

滋賀県内及び近傍 受け入れ駐屯地・基地紹介



陸上自衛隊今津駐屯地 (滋賀県高島市)



主な駐屯部隊は戦車部隊で第3師団と第10師団の戦車大隊がそれぞれ駐屯しています。

航空自衛隊饗庭野分屯基地 (滋賀県高島市)



日本に侵攻する航空機や弾道ミサイルから日本を守る地対空ミサイルの部隊が配置されています。

陸上自衛隊大津駐屯地 (滋賀県大津市)



陸上自衛隊の各段階に実施される教育を行う部隊が配置されています。

滋賀県近傍駐屯地...

陸上自衛隊宇治駐屯地(京都府宇治市)及び桂駐屯地(京都府京都市)

訓練、有事の際の行動を円滑にするための後方支援を担当する部隊が駐屯しています。
→後方支援とは、整備、補給、調達会計、情報処理等により、他の部隊の支援をします。

陸上自衛隊大久保駐屯地(京都府宇治市)

様々な施設器材を持ち、国際貢献活動への参加も多い施設部隊が駐屯しています。



お問い合わせ先

詳しい内容等につきましては、最寄りの地域事務所等までお気軽にお問い合わせ下さい。

高島地域事務所

高島市今津町住吉1-3-1
今津法務総合庁舎2F
Tel: 0740-22-1939
担当: 高島市

彦根地域事務所

彦根市旭町1-24
TANAKA BLDG 2ND(市役所隣)
Tel: 0749-26-0587
担当: 彦根市、長浜市、米原市
多賀町、甲良町、豊郷町

大津募集案内所

大津市真野1-1-62
江若交通ビル2F(堅田駅前)
Tel: 077-574-2566
担当: 大津市

近江八幡地域事務所

近江八幡市出町414-6
(近江八幡市役所裏)
Tel: 0748-33-2103
担当: 近江八幡市、東近江市
竜王町、日野町、愛荘町

自衛隊滋賀地方協力本部

大津市京町3-1-1
大津びわ湖合同庁舎5F
Tel: 077-524-6446・7717
Fax: 077-524-8401
E-mail:
recruit1-shiga@pco.mod.go.jp
担当: 滋賀県全域

草津地域事務所

草津市西渋川1-3-25
(綾羽高等学校正門前)
Tel: 077-563-8205
担当: 草津市、守山市、野洲市
栗東市、湖南市、甲賀市